

令和2年3月20日

港北区剣道連盟の皆様へ

港北区剣道連盟会長 平田邦昭

港北区剣道連盟理事長 鴨田憲二

『新型コロナウイルス感染リスクによる港北区剣道大会の中止のお知らせ』

朝夕はまだまだ冷え込みが厳しい今日この頃ですが、花の便りも聞かれる頃となりました。

さて春の港北区剣道大会を開催すべく既に募集を開始しておりましたが、新型コロナウイルス感染者数が改善するどころか、この先にまだまだこれから広がっていくとの専門家の見解です。そのため苦渋の選択になりますが「春の港北区剣道大会を中止する判断」を行いましたのでお知らせします。

1. 中止する大会：5月5日および5月24日に予定されていた港北区剣道大会
2. 中止の判断に至った理由

感染リスクを減らす方法としての専門家からの**要求内容（*1）**について、この大会を安全に開催できる方法を検討してみましたが、残念ながら安全に実施できる方策は見つかりませんでした。

要求内容（*1）

要求内容1：密閉空間でなく換気を良くすること

要求内容2：近距離での会話や発声をなくすこと

要求内容3：手の届くところに多くの人がないこと

一方で港北区剣道大会の場合は以下のような特徴が挙げられます。

特徴1：気合を表現するため発声する。

特徴2：室内でありお互いが接近する近距離での競技である。

特徴3：小さな子供たちが多く保護者の付き添いや応援が欠かせないので無観客では開催できない。

またこの早い時期に中止の判断を行ったのは、

1. 感染状況が好転する気配が見えない。
2. 準備作業だけ進めておくことにしても皆様に不要な負担をかけてしまう。
3. 中止の決定を延期しても稽古の場がない。

皆様には準備を開始し始めてもらって大変申し訳なく思っておりますが、今後、感染状況が早く好転し稽古や大会が早く再開できることを期待しお祈りしたいと思います。

お問い合わせなどありましたら下記にいただきたいと思っております。

港北区剣道連盟理事長 鴨田憲二 メールアドレス：kenjika8@gmail.com

以上